

専 門 科 目

【問 1】 下記の論文群（別冊：A～J）から1つを選び、看護学、理学療法学、作業療法学、放射線技術科学のいずれかの専門領域における実践の観点にたち、選択した論文の論旨について各自の考え（研究方法、データ分析法、結果の解釈、考察、専門分野との関連性、等）を述べよ。文字数は1000字以内とする。

【問 2】 問 1 の解答を基に、研究方法や結果の解釈に対する各自の新しい提案を述べよ。文字数は500字以内とする。

-論文群-

看護学領域

- A：竹内翔子，柳井晴夫．出産後の会陰部痛の関連因子と日常生活への影響．日本看護科学会誌 2013；33(4)：24-32.
- B：佐々木新介．市村美香．村上尚己，他．末梢静脈穿刺に効果的な上肢温罨法の検証．日本看護技術学会誌．2014；12(3)：14-23.

理学療法学領域

- C：田中直樹，斉藤秀之，飯塚 陽，他．維持期脳卒中患者に対する歩行感覚提示装置を用いた歩行トレーニング効果の持続性．理学療法科学．2012；27(2)：123-128.
- D：岩瀬弘明，村田伸，廣瀬智理，他：臨床実習学生の「好感がもてる行動」に関する意識調査—臨床実習指導者へのアンケート調査から—．理学療法科学．2013；28(6)：709-713.
- E：田中俊輔，大城昌平．視覚情報の与え方の違いによる持ち上げ動作時の脳活動と体幹筋活動に関する研究—近赤外分光法と表面筋電図による分析—．理学療法科学．2013；28(6)：745-750.
- F：小沼佳代，島崎崇史，矢作友里，他：退院後の脳卒中患者を対象とした社会的活動性尺度および実施意図尺度の開発．理学療法科学．2014；29(3)：361-365

作業療法学領域

- G：横川吉晴，甲斐一郎，臼井弥生，他．農村部後期高齢者における転倒と関連する身体機能の低下を遅延するための介入研究．日本老年医学会雑誌．2003；40(1)：47-52.
- H：川又寛徳，山田孝，小林法一．健康高齢者に対する予防的・健康増進作業療法プログラムの効果 ランダム化比較試験．日本公衛誌 2012；59(2)：73-81.

放射線技術科学領域

- I：柳 剛，恩田健志，別所央城，他．下咽頭癌に対する化学療法同時併用重粒子線治療．日本放射線腫瘍学会誌 2007；19：297-302.

J : 高田忠徳, 市川勝弘, 林 弘之, 他. 逐次近似再構成法を応用した新しい画像再構成法に対する画質評価. 日本放射線技術学会雑誌 2012 ; 68(4): 404-412.